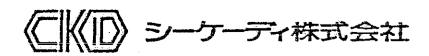
取扱説明書

リバ-スレギュレ-タ 形番 2400-2,3C

製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。

この取扱説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保 管しておいてください。



本製品を安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくためには材料、配管、電気、機構などを含めた空気圧機器に関する基礎的な知識(日本工業規格 JIS B 8370 空気圧システム通則に準じたレベル)を必要とします。

知識を持たない人や誤った取扱いが原因で引き起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。

お客様によって使用される用途は多岐にわたるため、当社ではそれらすべてを把握することができません。ご使用条件によっては、性能が発揮できない場合や事故につながる場合がありますので、お客様が用途、用法に合わせて製品の仕様の確認および使用法をよく理解してから決定してください。

本製品には、さまざまな安全策を実施していますが、お客様の誤った取扱いによって、事故につながる場合があります。そのようなことがないためにも、**必ず取扱説明書を熟読し内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください**。

CSM-0031 No

1/4

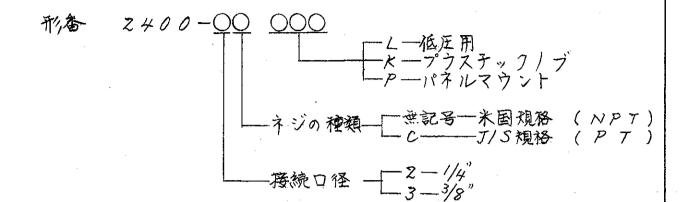
件 名

7400-Z,3C

取扱\、説明書

分 類:SM-Z400

項 目:



シーケーディの製品をご採用いただきありがとうございます。

シーケーディの製品は全て厳しい品質管理のもとで造られていますから安心してご使用ください。

シーケーディのレギュレータをより効果的(:ご使用いただくだめに取付けよ、保守上の注意事項を列記しましたのでご一説ください。

- ② 取付け上の注意事項
- ノーノ) エアの流水が、エア入口にフいている矢印の方向になるように 取付けてくたさい。
- ノース)/N側の配管がレギュレータの接続口径より極端にNはUDのの使用は避けてください。
- 1-3) 分解操除の際、ボトムプラグがはずせるよう1:50mm以上のスペースをとっておいてください。
- /-4) 圧力計は見やすい側に取付けてください。 反対側の孔は、アラグでふさいでください。
- 1-5) 一次側圧力が、10 MPa 以上にならないようにしてください。アジャスティンプスクリュウを右にまめずと二次側圧力は高くなり、左にまめずと低くなります。
- ノー6) ゴミヤ水の入らないようにレギュレータの前にはファルタを取り付けてください。
- ノーフ)使用される定気圧機器のできるだけ近くに取付けてください。
- ノー8)周囲温度が65℃以上にはる場所での使用は避けてください。

	7 7 227 227 22 22 22		> 1. 6.11 -4	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
(入 出):					
関連資料:		<u> </u>			

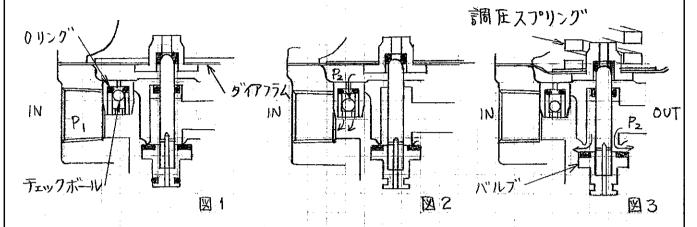
csM-003/16

件 名

分類: SM-Z400

項目:

動作原理 **(Z)**



12側1.1次圧が加えら れると、ナエックボールが のリングに押しつけられ て、シールし普通のレギュ 一タとして働き立す。

1次圧が雑名されると ダ1アフラム室の圧力 がテエック弁を通して ノル側に排気されます

排気されると、ダイアフラム 室の圧力が下かり、 調圧スプリングにより、 ダケアフラム組付を 介して、バルブが閉 さ、OUT側の圧縮空 気が排出されます。

③保守上の注意事項

3-1)分解の子順

- α
- レギュレータへのエアの状給を止める。
 アジャスティングスクリュウ②を左によめして取りはずす。
 スクリュウ② カバー②、スプリングデバスフ②、スプリング
 ダイアフラム組付③~②を取りはずす。
- ボトムプラブ回を取りはずして、 スプリンプの、Nルブ組付 ③ 夕を分解する。
- 3-2)圧力調整ができなくなったり、圧力降下が暑しくなった場合。
 - a. ボトムプラグ図、スプリング図、バルブ組付圏図を取りはずず。
 - 0リング@、ドルブ紐付@のを洗浄して傷等を調べる.
- 3-3)リリーフポート から夕量のエアがもれる場合。
 - a. この場合はバルブ麹付@②、0リンブ@、ダリアフラム組付 ③~⑥の組立不良か場が原因しています。

(入 出):	-		
関連資料:			

CSM-003/No.

3/4

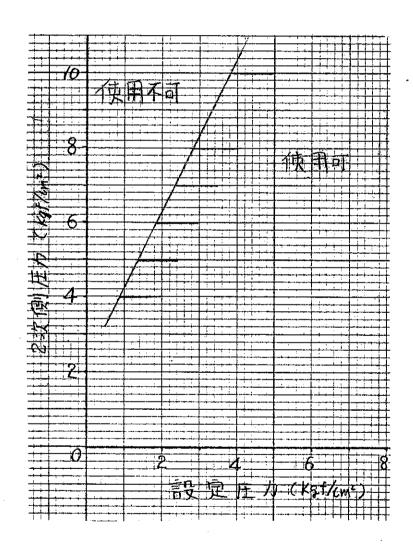
件 名

分 類:SM - 2400

項目:

図 使用上a 注意事項

二次側に背圧が切めから時には、一次側にエアーが、リリープしてよいことが、あります。 ブラフの斜線の下側の範囲内で、お使い下さい。



(入出):		
関連資料:		

